BALL TEST DATA

【セールス資料】

BALL NAME:　VIRTUAL　X　　平成 31 年 3 月 8 日

COLOR: GOLD / RED / GREEN

COVER STOCK: R4S™ HYBRID REACTIVE

RG:2.48(MED/15P) ⊿RG:0.052 (LOW/15P)

FACTORY FINISH:1500-Grit POLISH

TRACKFLAREPOTENTIAL: 5”-6” (MED-HIGH)

BACK END:19 (1－20) MAX　LENGTH : 16 (1-20)

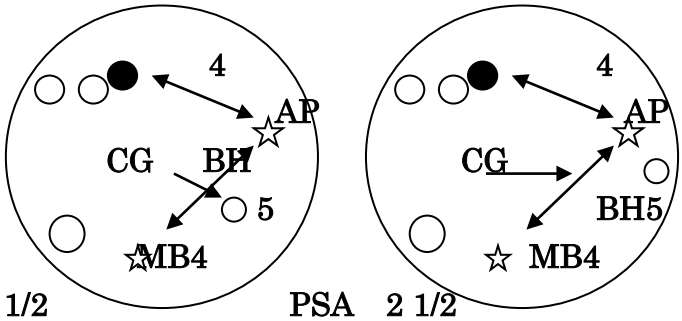
O	LONG			
I	MEDIUM	◎	○	
L	SHORT		○	
		Light	Medium	Heavy

適正レーンコンディショングラフ

【MEDIUM　OIL 編】

レイアウト例

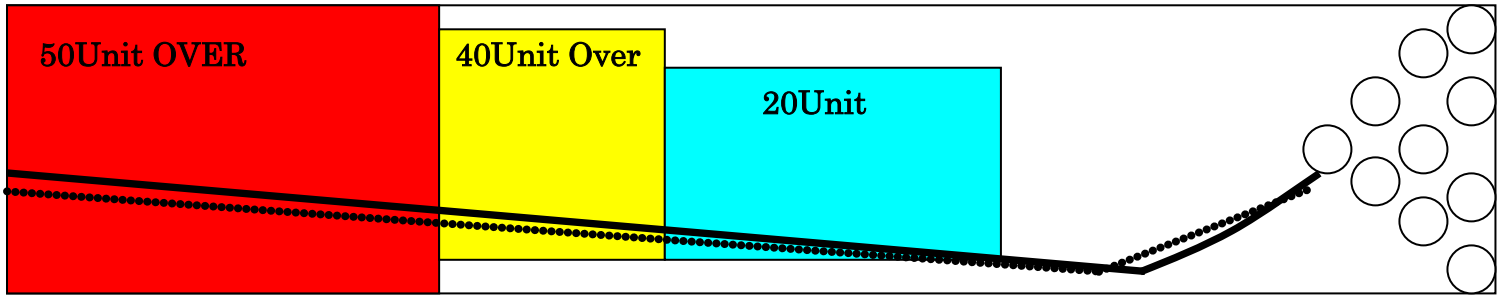
VIRTUAL X　　VIRTUAL TOUR X



PSA　2 1/2　　PSA　2 1/2

CA52 度　　CA52.度

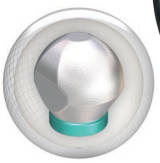
ﾌﾚｱｰ幅　最大 6 1/8・間隔 1/8　　最大 61/4・間隔 1/8



0F　　15F　　27F　　38F　　45F

比較品ライン　　VIRTUAL X　　VIRTUAL TOUR X

SHAPE-LOOK HD CORE



【製品比較表】

曲がり度　1　2　△3　4　5　　曲がり方　ｱｰｸ　1　2　3　△4　5　ｼｬｰﾌﾟ

スキッド　1　2　3　△4　5　　ｵｲﾙの強　1　2　△3　4　5

ﾋﾟﾝｱｸｼｮﾝ　1　2　3　4　△5　　テスト品　○　　比較品　△

＊上記の数字は、1 側が少ない(短い・弱い)　5 側が強い(大きい・長い)

【ボール総合評価】

R4S は素材的には中間よりやや上位の位置ですが、オイルに強くも弱くも無くハイブリッド感もあるので VIRTUAL X はセンターメンテナンスであればとても使用しやすい製品だと思います。転がり感は流石 VIRTUAL という印象で、適用コンディションもボウラータイプも幅広いですね。

【ここがポイント】

近年は年一ペースで販売される人気シリーズですが販売から早 10 年を迎えます。長い年月販売され続け、ボウラーの支持を得ているのは SHAPE-LOCK HD コアの完成度が高い証拠ですね。今回の VIRTUAL　X には R4S 素材が被されていますが、レーン手前から中盤までの直進性能が良く転がり始めからバックエンドにかけてはある程度立上り（曲り始め）も早いのですが最後まで曲り切るので見た目は大きく曲がっている印象が有りました。ピンアクションにおいても元祖インチキピンアクションでコアの強さにより、見た目より軸移動が強いのだと思いました。総合面で非常にバランスの良いボールに仕上っています。

発売予定：平成 31 年 5 月中旬　テスト協力センター：本八幡ハタボウル　販売価格　￥52.000 円（税別）

テスター　石原　章夫プロ【HIGH SPORTS 専属契約プロ】